

## I. 申込方法

本学会の基調講演、招待講演、特別講演、教育研修講演、ランチョンセミナーでは、日本整形外科学会教育研修単位を取得することができます。受講数に制限はありません。

巻頭綴じ込みの受講申込書にご記入のうえ、受講料（1セッションにつき1,000円）を添えて、教育研修単位受付（久留米シティプラザ 2階 ホワイエ内）にお申込みください。

受付時間は、以下のとおりです。

日 時：11月1日（金）8：30～18：00

11月2日（土）8：30～12：00

## II. 受講方法

1. 1講演ごとに受講開始10分前から、開始後10分までに日整会IC会員カードを講演会場入り口のカードリーダーにかざして、出席登録を行ってください。10分を過ぎた場合、手続きが完了していない場合、途中退場された場合は、単位取得は認められません。
2. 本学会終了から1週間程度で、日整会ホームページの取得単位確認画面の「単位振替システム」でご自身の単位取得状況を確認できます。  
※単位の必須分野を、受講当日に選択することはできません。「単位振替システム」を利用して、ご自身でご希望の必須分野番号への振替をお願いします。
3. 受講料は講演中止などの理由以外では払い戻しいたしません。また、受講取り消し・変更の手続きや領収書の再発行はいたしません。
4. 教育研修講演受講のために入場される方も、学会参加費が必要です。

## III. 専門医認定資格を取得するための研修期間の会員の方の受講について

研修手帳をお持ちの方も日整会IC会員カードで出席確認を行うため、日整会ホームページの会員専用ページの単位取得履歴に記録が残ります。このため、受講証明印を受ける必要はありません。該当する必須分野のページに必要事項を記入し、受講証明印の欄に「会員カード」または「HP参照」と記載してください。更新時には、ホームページ上の取得履歴と照合されます。

### 【ご注意ください】

単位の登録はすべて日整会IC会員カードにて行います。本学会では仮ICカードの発行は行いませんので、お忘れないように必ずご持参ください。日整会ICカードがお手元のない方は、日本整形外科学会事務局（03-3816-3671）までお問い合わせください。

※なお、本学会は現金決済のみとなります。クレジット機能はご利用いただけませんのでご了承ください。

11月1日(金)

セッション名	時間	会場	演者	演題名	日整会 認定番号 19-2100		
					単位種別	必須分野	枝番
特別講演1	9:00~10:00	第1会場	稲垣 克記	手・肘関節外科とバイオメカニクス	N,S	9,10	001
基調講演	10:40~11:40	第1会場	井樋 栄二	肩関節のバイオメカニクス研究	N,S	1,9	002
ランチョン セミナー1	12:00~13:00	第2会場	前 達雄	ACLのバイオメカニクス - ACL再建術後の骨孔拡大：要因と対策 -	N,S	2,12	003
			藤江 裕道	ACL再建のバイオメカニクス			
ランチョン セミナー2	12:00~13:00	第3会場	大川 孝浩	セメントステムの選択肢は是か非か？ - コンセプトと臨床 -	N	1,11	004
ランチョン セミナー3		第4会場	山門浩太郎	人工肩関節：インプラントデザインの発展と バイオメカニクス	N	1,9	005
招待講演	14:00~15:00	第1会場	Wolfram Mittelmeier	New advanced surface coating in TKA- Biomechanical outcome and clinical relevance	N	1,12	006
教育研修 講演2		第2会場	三幡 輝久	修復不能な腱板断裂に対する肩上方関節包再建術： バイオメカニクスと臨床応用	N	1,9	007
教育研修 講演1	15:10~16:10	第1会場	石井慎一郎	医療安全の立場から見た歩行、起立着座動作の 転倒回避モデル	N,Re	14-1	008
特別講演2	18:00~19:00	第1会場	金 亨燮	画像位置合わせ技術の医療安全への試み	N	14-4	009

11月2日(土)

セッション名	時間	会場	演者	演題名	日整会 認定番号 19-2100		
					単位種別	必須分野	枝番
教育研修 講演3	9:00~10:00	第1会場	小林 公一	下肢アライメントと膝キネマティクス解析の ためのバイオメカニクス手法	N,S	1,12	010
			佐藤 卓	荷重下における膝関節三次元解析手法の臨床的 有用性			
教育研修 講演4	10:50~11:50	第2会場	澤口 毅	骨折治療に関するバイオメカニクス	N	2,11	011
ランチョン セミナー4	12:00~13:00	第2会場	森山 茂章	人工股関節の摩耗計測	N	1,11	012
ランチョン セミナー5		第3会場	千葉 恒	骨微細構造から見た骨粗鬆症：HR-pQCTによる 病態解析、薬効評価	N	1,4	013
ランチョン セミナー6		第4会場	杉田 直彦	新たな人工膝関節を設計するための筋骨格＋ 有限要素モデル	N	1,12	014

取得単位：[S] 認定スポーツ医資格継続のための単位、[R] 認定リウマチ医資格継続のための単位、  
[SS] 認定脊椎脊髄病医資格継続のための単位、[Re] 認定運動器リハビリテーション医資格継続のための単位

必須分野：[1] 整形外科基礎科学

[2] 外傷性疾患（スポーツ障害を含む）

[3] 小児整形外科疾患（先天異常，骨系統疾患を含む，ただし外傷を除く）

[4] 代謝性骨疾患（骨粗鬆症を含む）

[5] 骨・軟部腫瘍

[6] リウマチ性疾患，感染症

[7] 脊椎・脊髄疾患

[8] 神経・筋疾患（末梢神経麻痺を含む）

[9] 肩甲帯・肩・肘関節疾患

[10] 手関節・手疾患（外傷を含む）

[11] 骨盤・股関節疾患

[12] 膝・足関節・足疾患

[13] リハビリテーション（理学療法，義肢装具を含む）

[14-1] 医療安全

[14-2] 感染対策

[14-3] 医療倫理

[14-4] 指導医講習会、保険医療講習会、臨床研究 / 臨床試験講習会、医療事故検討会、医療法制講習会、医療経  
済（医療保健など）に関する講習会など

[14-5] 医学全般にわたる講演会などで、14-1～14-4に当てはまらないもの

(14-1～4は機構認定専門医共通講習、14-1,2,3は機構認定専門医必修講習)